

## 令和 7 年度第 2 回 支えあいのまちづくり協議体（月島地域）実施報告

中央区に住む方・働く方ができる支えあいの形について、身近な地域で話し合う「支えあいのまちづくり協議体（月島地域）」の令和 7 年度第 2 回目を、月島地域で開催しました。

### 1 実施日

令和 7 年 8 月 28 日（木）14:30～16:30

### 2 出席者

日頃高齢者と関わる機会の多い地域住民、関係機関、生活支援コーディネーター 9 名

### 3 内容

- ・各メンバー近況報告、自己紹介
- ・前回の振り返り
- ・意見交換

### 4 出席者近況報告

地域の様子や高齢者の現状について、各々から報告を行った。

- ✓ 高齢者クラブの 90 歳の方が 7 月に急逝。元気で体操にも毎回参加されていた。暑さの影響で体調を崩された可能性もあり、見守りの重要性を改めて感じた。自身も今夏体調を崩し、内視鏡検査をして治療をしたところ。現在は回復傾向。
- ✓ 外出やマスクを外す機会が増えた影響か、コロナ感染者が再び増加。高齢者の場合、体力や足腰が急激に弱るケースも。法的には 5 類感染症扱いだが、依然として注意が必要との印象。熱中症は昨年、一昨年に比べて明らかに減少。地域の人々が予防や啓発活動を積極的に行っている成果、地域の見守り体制の効果を感じている。
- ✓ エアコンの常時オンを呼びかけ。設定温度をリモコンにテープで貼ったり、電源オフできないようにリモコンを隠すなどの対策。古い機種は自動オフになる場合があり、要注意。
- ✓ 最近は近所での散歩が楽しく、お金をかけずに遊べる場所があることに気づいた。
- ✓ 相談ルームの飴を塩タブレットに変更し、来訪者に配布。認知症の方は暑さ対策を理解しづらく危険な行動をとることもあるため注意して対応している。地域の高齢者が楽しめるように工夫した供養の形（お墓や海洋散骨、デジタル供養）を紹介するパネル展示を行っている。プライベートでは、はるみらいに刺激を受け、地元でもジムや温浴施設を探して通うようになるなど、地域活動への参加が自分の生活改善にもつながったと実感。
- ✓ 猛暑で外出を控える高齢者が増え、訪問リハビリでも屋外訓練が難しく、室内運動が中心に。筋力や認知機能の低下が懸念され、ケアプランの工夫が必要。ロシアの地震を受けて改めて備えの重要性を実感。中央区では防災グッズのカatalog配布があり、住民が食料・水・簡易トイレなどを購入できたことが好評だった。
- ✓ 「ひだまりサロン」はアサリの貝殻を使った工作で多くの方が参加し、交流が深まった。次回は編み物がテーマで得意な区民の方を中心に開催予定。プライベートではケアマネの資格取得に向けて実務者研修の課程を受講中。毎朝 3 時半に起きてオンライン受講や自習するなど、学びの楽しさを実感している。今後も知識を深めていきたい。
- ✓ 訪問先でエアコンの不具合や使いづらさに気づくことが多く、時間で停止するタイプや人感

センサー付きのもの、室外機が壊れて冷えないケース、リモコンの誤操作などがある。便利な機能が逆に使いづらさを生むこともあり、実際に確認することの大切さを実感。スマホで遠隔操作や温度確認ができるような仕組みが安否確認にもつながるのではと考えている。

- ✓ 「晴海フラッグ」周辺を初めてしっかり歩き、緑が多くて歩きやすいと感じたが、6 月末の暑さで人がほとんどいなかったことに驚いた。「はるみらい」は地域の中心的な場所で、夏休みの夕方には小学生が多く集まり、溜まり場のようにになっている。賑やかで良い反面、高齢者など他の世代が休めるスペースが少ないことも気になった。1 階スペースを講座で使用したが、来館者が予約不要で自由に出入りできる点がとても良かった。今後も活用したい。
- ✓ 7 月から勝どきデイルームで「おとなりサロン」をスタート。第 1 回はモルックを開催し、10 数名が参加。初参加の男性が目立ち、男性には競技系の活動が好まれる傾向を実感した。第 2 回はアクリル絵の具を使った創作活動を楽しんだ。今後も不定期で継続していく予定。

## 5 意見交換

### ① スマサポまつりについて

- ・会場：25 人定員（最大 30 名）。開始時は椅子のみで、相談会時にテーブルを設置。
- ・告知：配架先はシニアセンター、ほがらかサロン。各メンバーの居住マンションや職場で配布  
    佃コーシャタワーは JKK が全戸配布、掲示
- ・佃コーシャタワーの場所や集会室がわかりにくいとため、当日は誘導係のほか、矢印や番号、電話番号を明記したポスターを掲示する。オートロックは JKK のほうで開放する。
- ・質問内容聞き取りシートを用意し、記入してもらう。今後のスマホ相談会等の参考にもなる。
- ・質問時間が長くなるようであれば社協やシニアセンタースマホ相談等の情報提供（資料用意する）

### ② 晴海まち歩きマップについて

- ・分担した地域の街歩きについて、写真などを交えながら各自発表。
- ・（数少ない）カフェ、ランチスポットを入れる。  
マリナーズコート・サミカフェ・はるみーつ・プレミアムホテルのパン屋・柴田酒店のランチ
- ・各公園の特徴を入れる。桜・夜景がきれいなど、季節や時間帯の特徴の情報なども。
- ・各公共施設の情報を休憩スポットやイベント情報などともに入れる。  
消防署、はるみらい、区民センター、屋内プールなど
- ・地図に落とし込む注意ポイント  
日陰（非常に少ないため休憩スポットは必須）、ビル風が強い箇所（横断歩道は特に注意）、自転車の往来が激しい箇所、危険箇所（横断歩道の長い交差点、工事車両の多いところ）、コインパーキング（少ないため）
- ・施設の種類の色分けするとわかりやすい

## 6 次回の予定

次回の協議体は 11 月下旬予定。